

鐘房作

南貞画

五  
滿  
紫  
口  
舍  
源  
房

十一  
之  
瑞

妙  
寫  
畫  
畫



儂居兔



鶴居

三十編上

あひのみ



光氏の正室  
二葉上



るびさしこび  
空よそぎら  
ワグくはれ  
むきびも  
まよ  
まづびの  
つま

阿古木の  
窮鬼









源氏物語



源氏物語

あつたす多岐をゆきのえさ  
うらふくもまほりけむさくせ  
うらふくははらうのてのうらふく  
あつたす多岐をゆきのえさ  
うらふくもまほりけむさくせ  
うらふくははらうのてのうらふく



中のまほりけむさくせ  
あつたす多岐をゆきのえさ  
うらふくもまほりけむさくせ  
うらふくははらうのてのうらふく  
あつたす多岐をゆきのえさ  
うらふくもまほりけむさくせ  
うらふくははらうのてのうらふく



源氏物語 三巻  
あつたす多岐をゆきのえさ  
うらふくもまほりけむさくせ  
うらふくははらうのてのうらふく  
あつたす多岐をゆきのえさ  
うらふくもまほりけむさくせ  
うらふくははらうのてのうらふく









Handwritten text in vertical columns at the top of the left page, likely serving as a title or introductory text for the scene below.



Handwritten text in vertical columns on the left side of the page, surrounding the upper portion of the illustration.

Handwritten text in vertical columns on the right side of the page, surrounding the lower portion of the illustration.

原氏十三編 (Genji Thirteen Chapters)



Handwritten text in vertical columns at the top of the right page, likely serving as a title or introductory text for the scene below.

Handwritten text in vertical columns on the left side of the page, surrounding the upper portion of the illustration.

Handwritten text in vertical columns on the right side of the page, surrounding the lower portion of the illustration.



國貞画種彦作



東村本在園道通板

花社芳州集全三冊

花社最景集全三冊

花社全四歌仙全五冊

東村本在園道通板

花 今人相合集全四冊

新刊 園板

花 今人叢句集全二冊 末百五年早春出板

書肆

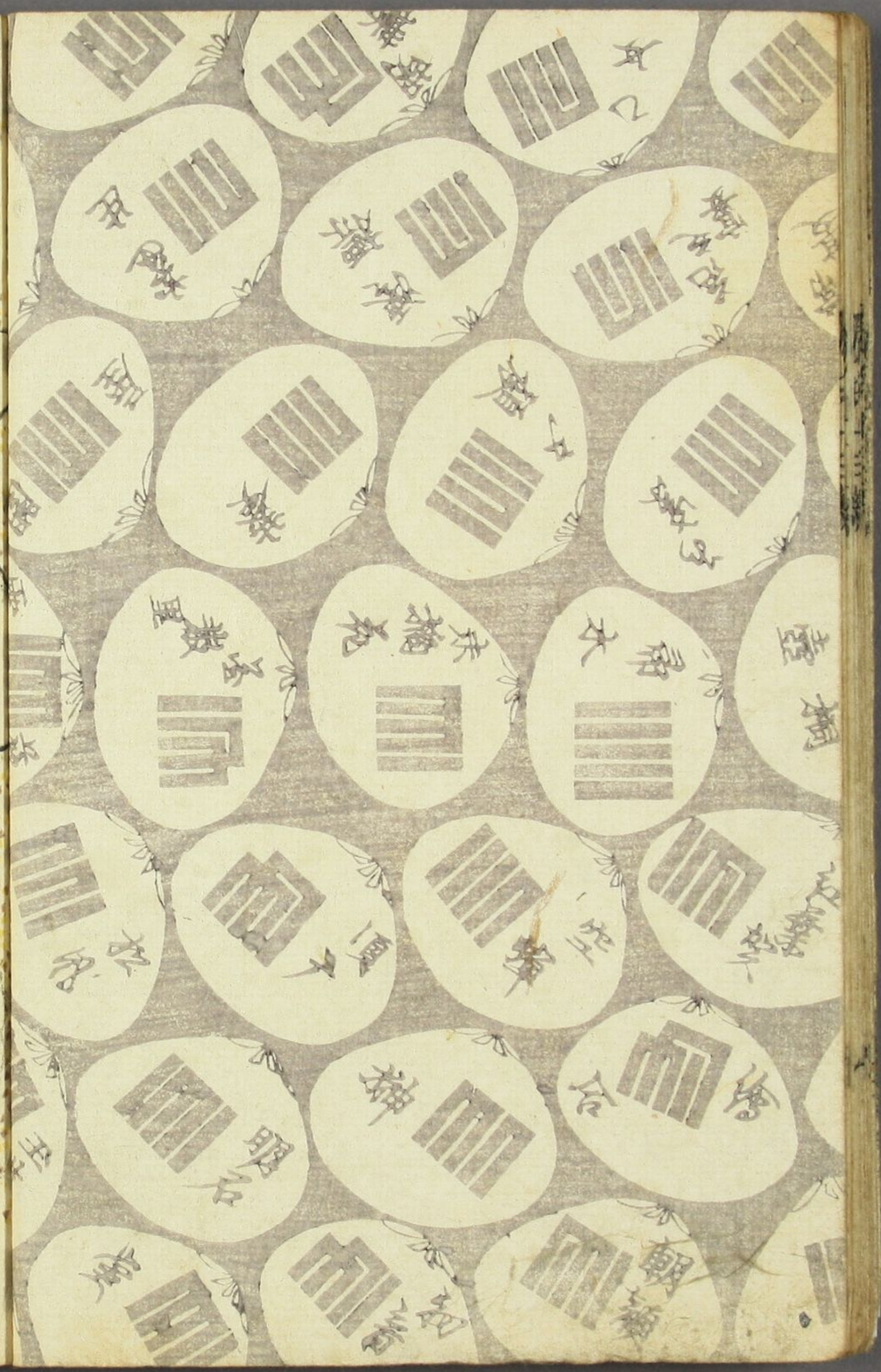
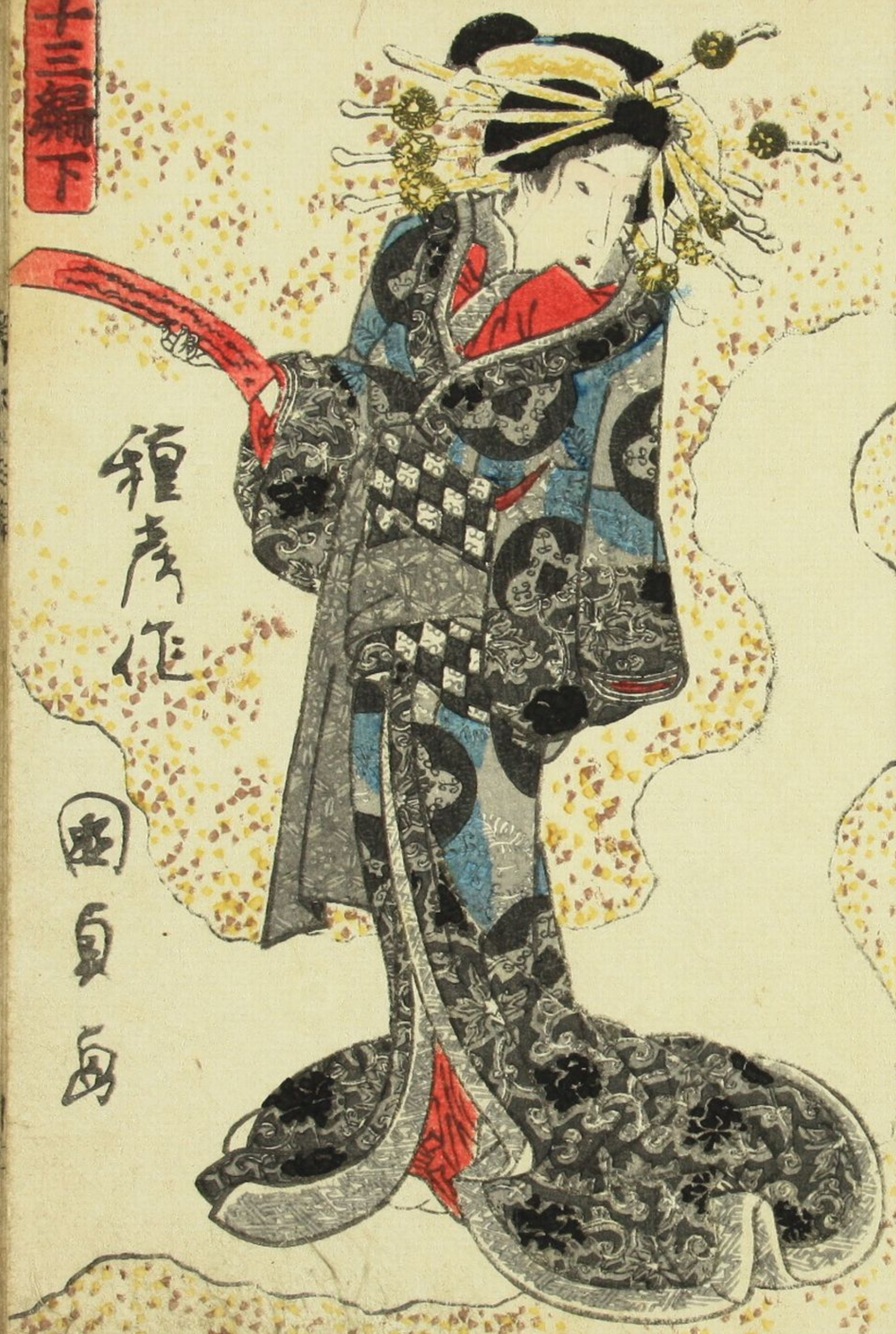
江戸通油町

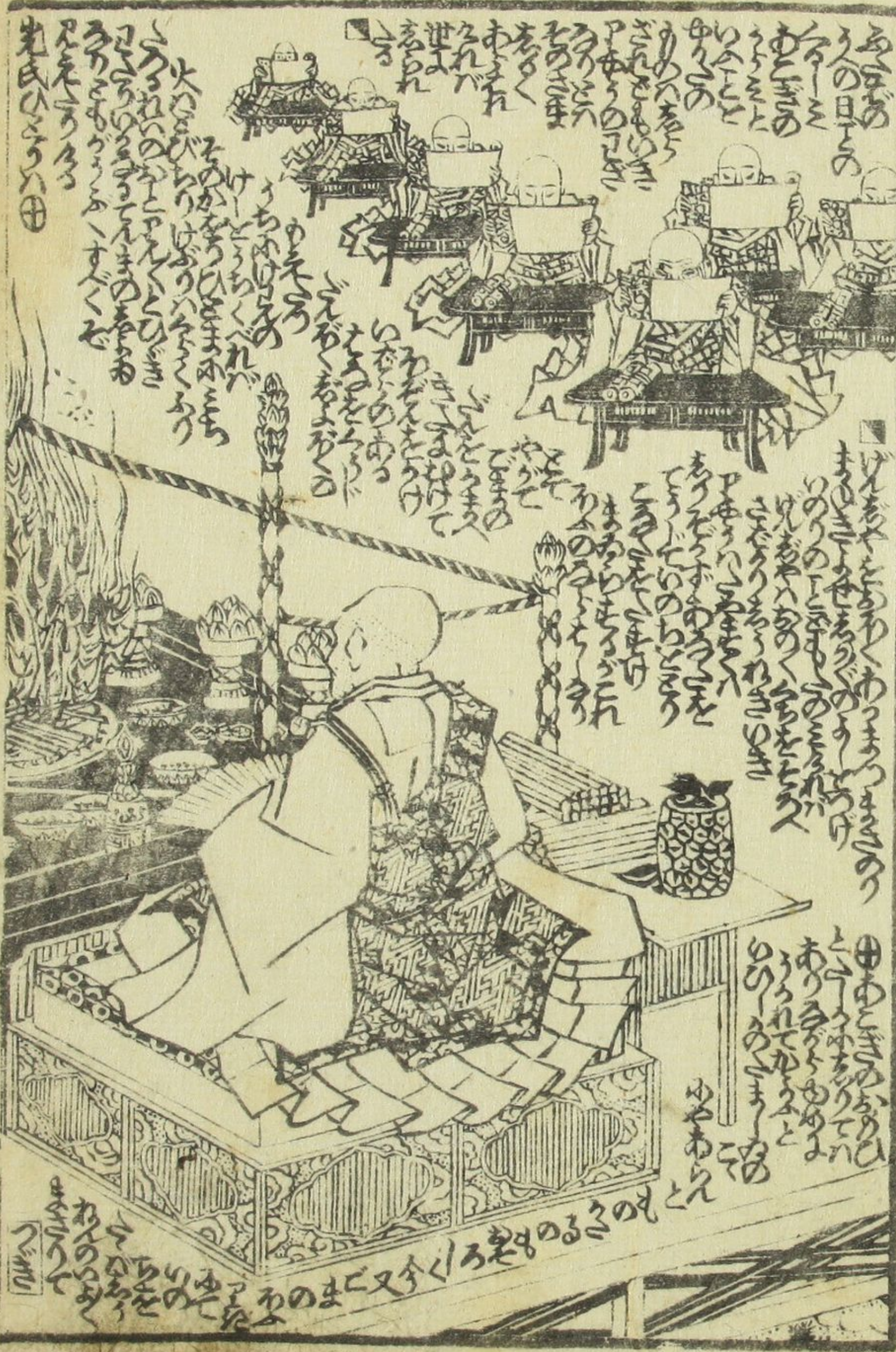
仙新堂 轉屋森吉兩の藏

十三編下

種彦作

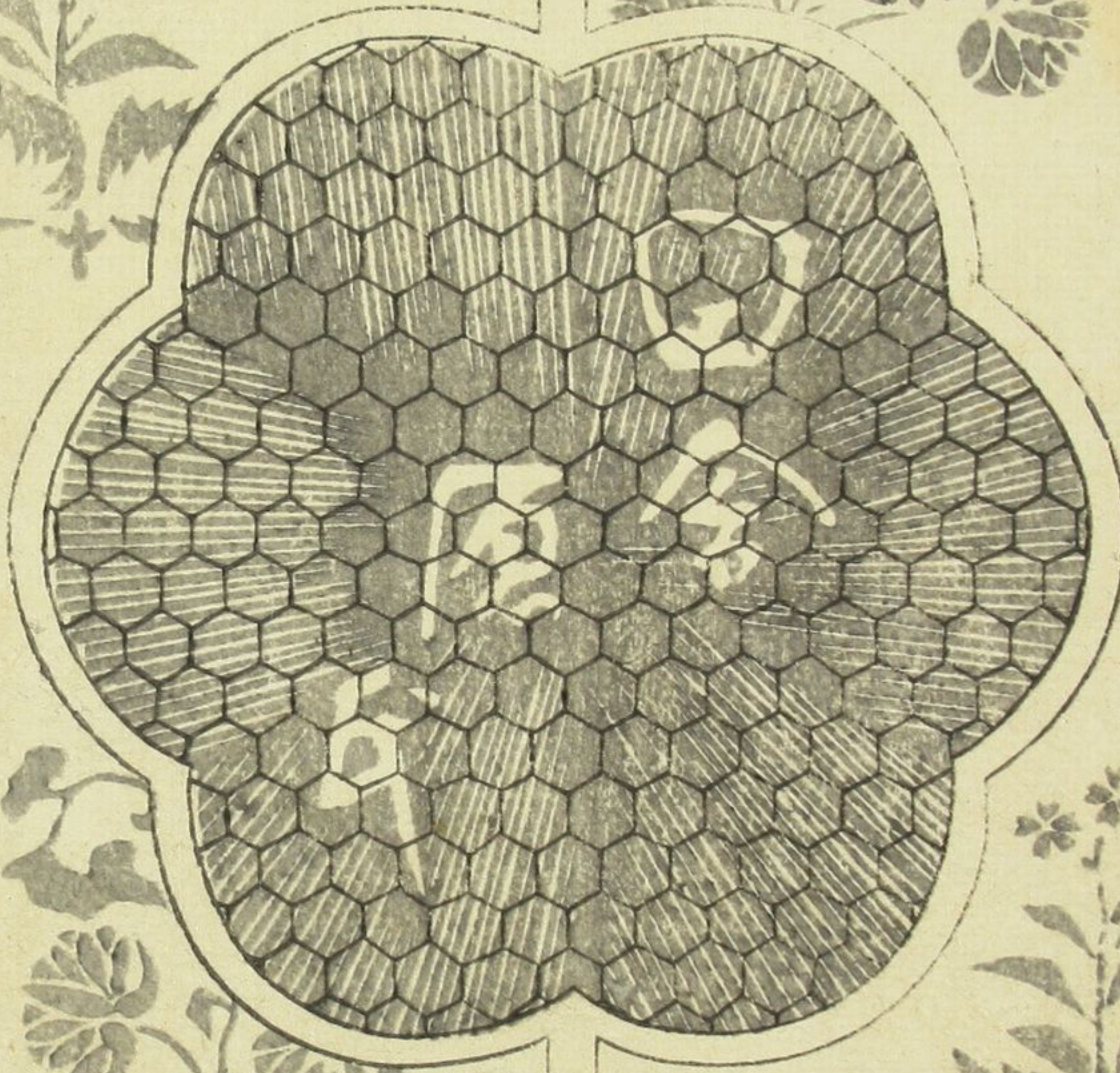
西百四





國貞画

種彦作



仙雀堂製本

第十編三下冊



此の巻は...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...



...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...

...  
 ...  
 ...  
 ...



...  
 ...  
 ...  
 ...









三の巻の...  
 四の巻の...  
 五の巻の...  
 六の巻の...  
 七の巻の...  
 八の巻の...  
 九の巻の...  
 十の巻の...  
 十一の巻の...  
 十二の巻の...  
 十三の巻の...  
 十四の巻の...  
 十五の巻の...

三の巻の...  
 四の巻の...  
 五の巻の...  
 六の巻の...  
 七の巻の...  
 八の巻の...  
 九の巻の...  
 十の巻の...  
 十一の巻の...  
 十二の巻の...  
 十三の巻の...  
 十四の巻の...  
 十五の巻の...



三の巻の...  
 四の巻の...  
 五の巻の...  
 六の巻の...  
 七の巻の...  
 八の巻の...  
 九の巻の...  
 十の巻の...  
 十一の巻の...  
 十二の巻の...  
 十三の巻の...  
 十四の巻の...  
 十五の巻の...

源氏十三繪

十五







〇本邦の女子は其の髪を束ねて一房にして其の末を垂れしを「アムメ」云々  
 〇本邦の男子は其の髪を束ねて一房にして其の末を垂れしを「アムメ」云々  
 〇本邦の女子は其の髪を束ねて一房にして其の末を垂れしを「アムメ」云々



〇本邦の女子は其の髪を束ねて一房にして其の末を垂れしを「アムメ」云々  
 〇本邦の男子は其の髪を束ねて一房にして其の末を垂れしを「アムメ」云々

〇本邦の女子は其の髪を束ねて一房にして其の末を垂れしを「アムメ」云々  
 〇本邦の男子は其の髪を束ねて一房にして其の末を垂れしを「アムメ」云々



光氏 嵯峨の館の燈

〇本邦の女子は其の髪を束ねて一房にして其の末を垂れしを「アムメ」云々  
 〇本邦の男子は其の髪を束ねて一房にして其の末を垂れしを「アムメ」云々



源氏十二編

ついでにこの書は... 源氏物語の... 美艶仙女香... 黒油美香...

# 國貞画種彦作



系橋南二丁四角 坂本氏 浄書 千形道友

## 天保九年戊戌初春新彫

### 修紫田舎源氏

当年北五編より三十編まで用板おなじし 松屋喜右衛門主人作

柳亭種彦作

歌川國貞画

### 佐野渡忍敵懸橋

五雲亭貞秀画

### 櫻風呂花半開

五雲亭貞秀画

### 復讐國字茶話叢書

五雲亭貞秀画

### 松風ゆかしの藤浪

五雲亭貞秀画

### 金花猫婆化生舖

五雲亭貞秀画

### 昔大橋火のうら

浦島節 三冊

美艶仙女香 黒油美香

四十八銅 浦島節 坂本氏製



書物錦繪 團扇地紙

問屋

江戸通油町

鶴屋喜右衛門

海の巻



